

千歳桜

令和4年 第14号
会津美里町立新鶴中学校だより
令和5年3月10日
発行者 校長 本多 康弘

～豊かな心を持ち、自己の可能性を拓く新中生～

1年間を振り返って～大変お世話になりました～

冬の寒さも和らぎ、いよいよ春の訪れを感じるようになりました。世界中で拡大した新型コロナウイルス感染症は、確認されてからおおよそ3年が過ぎました。そして、これまでの日常を様変わりさせてしまいました。同様に、教育活動すべてにおいてもこれまでにない対応を迫られ、非日常だったマスク姿が、今ではマスク姿が日常の一つになり、教育活動を制限せざるを得ませんでした。

しかし、いよいよ、これまでのマスク姿から、生き生きとした表情が見える日常へ変わっていく春になります。

こうしたなか、新しい学習指導要領の下において、学校で目指した“生徒に育成すべき資質・能力”は、社会事象から解決すべき課題を見出し、主体的に考え、協働的に議論し、解決、もしくは改善に向けてどのように取り組んでいくかということでした。コロナで制限されたなかでも、生徒は「できること」を探し続けました。本当によく頑張っていたと思います。総じて、個の学びの優れた点と協働による深みのある学びの創造に気付き、大いなる成長を遂げていたと感じています。加えて、タブレット端末を活用した学習も日常となりました。これからの生徒の学びの多様性を期待することができます。

保護者の皆様には、この1年間にもご心配、ご不安があったかと思いますが、ご理解とご協力をいただきながら教育活動を進めることができましたこと、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。今後も、本校の教育活動にお力添えをお願い致します。



卒業証書授与式・修了式

いよいよ、13日（月）は卒業証書授与式、23日（木）には修了式を控えます。どちらも、進級や進学に向けて意欲の高まるとなる式としたいと思います。

卒業証書授与式は、全校生徒と3年生の保護者の皆様で実施いたします。3年生は、最後の中学校生活や学習に精一杯取り組んでいます。義務教育への別れの思いや高校生活への期待が交錯し、感慨深い思いを抱いている生徒も多いようです。

3年生保護者の皆様におかれましては、お子さんの晴れのご卒業、本当におめでとうございます。いよいよ義務教育を修了し、次のステージへと駆け上っていくこととなります。この3年間の生徒の心も身体もめざましい成長がありました。あどけなかつた姿も、今では凜とした姿になり、どこに出しても恥ずかしくない、この新鶴や会津美里を代表する立派な卒業生になったと感じています。保護者の皆様同様、教職員一同卒業生を笑顔で送り出したいと思います。

1年生や2年生については、進級を前に期待と喜び、そして少しの不安が入り交じっているように感じます。そのなかでも、これまでの1年間を振り返り新たな目標を持つことで、自覚をもってほしいと思います。進級を控えたこの時期にこそ、新年度を見据えて大切に過ごしてほしいと思います。



1年生



2年生



3年生

